

令和4年第12回網走市教育委員会会議録

令和4年11月15日（火）午後4時00分 市議会委員会室に招集した。

1. 出席者は次のとおりである。

教育委員 中山 真弓 ・ 佐々木 砂宗（欠席：富永 雄一・伊藤 亮人）
教育長 岩永 雅浩

2. 会議の議案は、次のとおり。

議案第1号 令和4年度一般会計補正予算要求について【非公開】【原案可決】
議案第2号 網走市学校保健委員会委員の委嘱について【公開】【原案可決】

3. 説明のため出席した者は、次のとおり。

学校教育部長 田 口 徹
社会教育部長 吉 村 学
学校教育部次長 大 垣 正 紀
学校教育部次長 小 松 広 典

4. 会議の書記は、次のとおり。

学校教育課庶務係 杉 山 絢 星

5. 会議の署名委員は、次のとおり。

本日出席委員全員および教育長

岩永教育長

ただ今から令和4年第12回網走市教育委員会を開会いたします。
本日の出席委員は教育委員2名と教育長が出席しております。
富永委員、伊藤委員からは、欠席との連絡がございました。
本日の会議録署名委員の指名ですが、出席をされている委員全員と教育長といたします。

本日は議案2件でございますが、審議に入る前に、まず教育委員会会議規則第12条のただし書きに定められております、非公開案件とすべき事項について、お諮りいたします。

議案第1号「令和4年度一般会計補正予算要求について」でございますが、「議会に提案前である議案に係る事項」に該当すると思われますので、非公開とすることでご異議ございませんか。
（「ありません」との発言）

異議なしと認めまして、本日予定しております議案第1号につきましては、非公開案件と決定させていただきます。

次に、教育行政について事務報告をお願いいたします。

田口学校教育部長
吉村社会教育部長

9月30日から11月14日までの学校教育部教育行政事務報告
9月30日から11月14日までの社会教育部教育行政事務報告

岩永教育長

ただ今、報告のありました教育行政について、ご質問等ございませんか。

中山委員

3頁の図書館まつりで、電子図書館体験に参加した人の子どもと大人の割合はどのくらいだったのでしょうか。

吉村社会教育部長

3分の2が親子となります。当日は、絵本の読み聞かせ等で参加していただいた親子が、そのまま電子図書館体験にも参加していただいた形です。

岩永教育長

他にありませんか。
（「ありません」との発言）

特になければ、以上で教育行政についての事務報告を終わらせていただきます。
社会教育部長は、ここで退席いたしますのでご了承いただきたいと思います。

岩永教育長 それでは、本日の議題に入ります。**非公開案件**であります議案第1号「令和4年度一般会計補正予算要求について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いします。

【非公開案件】

岩永教育長 それでは、お諮りいたします。
議案第1号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。
（「ありません」との発言）

異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。

岩永教育長 次に、議案第2号「網走市学校保健委員会委員の委嘱について」を上程いたしますので、事務局の説明をお願いします。

小松学校教育部次長 議案書の5頁から6頁、併せて委員会資料の1頁をご覧ください。ただ今、ご上程いただきました、議案第2号「網走市学校保健委員会委員の委嘱について」ご説明申し上げます。
この委員会は、市立学校における学校保健に関して、記載の所掌事項を行うことを目的に設置されております。
委員構成につきましては、各団体等からの推薦により委嘱しておりますが、委員会資料1頁、網掛けの1名につきましては、役員の改選により解任され、委嘱予定者は、新たに各団体等から推薦のあった者を委員に委嘱しようとするもので、議案書の6頁に記載のとおりです。任期は前任者の残任期間であります令和5年6月30日までとするものです。
以上、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

岩永教育長 ただ今、議案第2号につきまして、提案理由の説明がございました。これにつきまして、ご質問あるいはご意見がございましたら、お受けしたいと思います。

中山委員 中山医院の中山先生ですが、言葉がちょっと不自由だとお伺いしたのですが、その辺は大丈夫なのでしょうか。

小松学校教育部次長 支援委員会の副委員長をされておりますが、会議にも出席して役割は果たされております。

岩永教育長

他にありませんか。
（「ありません」との発言）
それでは、お諮りいたします。

議案第2号について、原案のとおり決定することに、ご異議ございませんか。
（「ありません」との発言）

異議なしと認めまして、本案は原案のとおり決定させていただきます。

以上で本日の案件につきましては、全て終了いたしました。その他、案件以外で何かございますか。

田口学校教育部長

委員の皆様には、事前に配布させていただきましたが、網走市校長会のほうで、今年度、「網走市学力育成宣言」というものを作成しているところでございます。
これは、平成24年に「学力向上宣言」というものを校長会で作成していますが、10年が経過しましたので、現在の校長会で、改めて作成に向けて取り組んでいるところでございます。
これにつきまして、校長会から素案が出来たので、教育委員会での確認をお願いしたいと話がありましたので、事前に配布させていただきました。
皆様方からご意見等ございましたら、私のほうから伝えさせていただきますので、申し付けください。

岩永教育長

「学力育成宣言」につきましては、校長会が宣言をするものですが、教育委員の皆様からご意見があれば、参考意見として校長会のほうにお伝えしたいと考えています。
遠慮なくご発言いただければと思います。

佐々木委員

これに関係しているかは分かりませんが、今、小学校では、学芸会として従来の形で行っている学校と、学習発表会として形式を少し変えて行っている学校があると思いますが、小学校間で統一されていないことによる不都合などはあるのでしょうか。

大垣学校教育部次長

学芸会と学習発表会は遡ること10年以上前に、カリキュラムの見直しや学びを積み上げ、普段の学習を発表の場で活かしていくということで、学習発表会というものができました。
その頃は、総合的な学習の時間というのが、カリキュラムに位置

付けられたので、総合的な学習の時間の学習を発表するというスタイルで学習発表会となりました。

学芸会というのは、子どもたちがより良く表現する場であり、それも貴重だという話もありましたし、やはり地域の方は、学芸会をすごく楽しみにされているという話を聞きますので、そのあたりについては、各学校間で様々なことを考慮して、決めていると思います。

統一していないことによる学校間での不具合等は、現状ないと思われませんが、コミュニティスクールを活発化していく中で、地域と学校との関わりで、これからの方向性が、決まっていくのではと思います。

佐々木委員

分かりました。

直接は「学力育成宣言」に関わらないかもしれませんが、担当する先生方の労力にも関わることだと思いますので、校長会や教育委員会で方針を決めるなどしていければ良いかと思います。

大垣学校教育部次長

委員がおっしゃられた中の一つに、一人一台端末が新しい学びのツールとして活用されていくことがあると思います。

今でも学校では端末が活用され、学習の変化は出ていますが、その中で先生方からお話をいただいているのが、各学校間で端末の活用に向けて、学年ごとに児童生徒がどこまで扱えるようにするかの温度差があるならば、市として学年ごとに基準を設けても良いのではという意見はあります。

市の ICT 推進委員に話を挙げて、統一感が図られるものを作成し、各学校にお示しをすることによって、学校間でのバラつきはなくなるのではと考えております。

岩永教育長

他にありませんか。

中山委員

10年前の「学力向上宣言」では、小中学生の英語力の向上などの記載がありましたが、今回の「学力育成宣言」には付随して書かれてありませんが、継続していくものなのでしょうか。

また、先ほど統一感という話がありましたが、学校教育調査の結果を校長会に共有して、市全体の底上げをしてほしいと思います。

大垣学校教育部次長

小中連携計画については、今、委員のおっしゃられた通り、英語教育の充実等は引き続き含まれていると思われますし、現在、各中学校区の連携というところで、より連携を強めていく方針で、研修ではお互いに授業を見学し合い、今後の指導についてお互い

に研修をして、統一感を持った指導の改善に努めています。
また、校長先生たちの中で、全国学力学習状況調査については、
自校の課題もそうですし、市としての課題も公表させていただきますので、そのあたりを校長会にもお示しして、どの部分をどのように改善していくかを市と共有しながら、改善を図っていただければと思っております。

中山委員

しっかりと共有して、底上げをしていただければと思います。

岩永教育長

他にありませんか。
(「ありません」との発言)

なければ、以上をもちまして本日の教育委員会を閉会させていただきます。お疲れ様でした。

【午後4時38分 閉会】